

< 授 業 記 録 >

教師の発問・生徒の反応	学習の様子
<p>1 本時のめあてをつかむ。(14:10)</p> <p>T: 今日から新しい学習に入ります。何をやるんだっけ。 S: ミシン。 S: エプロン。 S: ミシンでつくる。 など…</p> <p>T: 学習の最初って何をするのかな。 S: 計画をたてる。 S: めあて、課題をたてる。 など…</p> <p>T: コースターの時は、どうした？(実物を提示) S: 見本を見た。 S: 見本を見て話し合う。 など…</p> <p>T: そうだね。今日は、見本を用意しました。(見本を見せながら) S: すごい。 S: 縫い目とか見たい。 S: 誰が作ったの。</p> <p>T: すごいね。できるようになりたいね。縫い目とか見たいね。この見本を見て、どうする。 S: 気付いたこととか話し合う。 S: 課題を決める。 など…</p> <p>T: そうだね。今日は、疑問点やミシン縫いの特徴を話し合っって課題を立てましょう。(めあてを板書し確認する。)</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><めあて>見本のエプロンを観察して疑問点やミシン縫いの特徴を話し合い、課題を立てよう。</p> </div>	 
<p>2 見本のエプロンを観察して疑問点やミシン縫いの特徴を話し合い、問題を見出す。(14:18)</p> <p>T: それでは、見本を取りに来てください。 S: (どの班も見本が配られると、すぐに手に取り始める。) S: (「すごい」など呟きながら手に取っている)</p> <p>T: (エプロンの端を見ている児童に) <u>どこ見ているの。</u> S1: この端。 S2: (エプロンの端を見ながら) 本返し縫いみたい。</p>   <p>T: (裏返して見ている児童に) <u>裏返してもいいね。</u> S1: 本当だ。縫い目がすごい。 S2: すごい真っ直ぐ。 S3: (別の班の児童) 裏も見てみようよ。 S: 着てもいいの。</p> <p>T: (全体に聞こえるように。) <u>体に合わせたり、着てみてもいいよ。</u> S: (実際に身に着けながら。) 大きい。 S1: 先生、玉止めがない。玉止めは。 T: どこ。 <u>玉止めってどういう所。</u> S1: あ。何回も縫ってある。</p>	  

S 2 : (覗き込みながら) どこ。すごい、本当。

S 3 : 最初と最後。

S : (それぞれの児童が近くの縫い始めを確認する。)

T : (できそうなことや、まだできないこと、疑問点などを問いかけながら机間支援を行う。また、ロイロノートに記録することを促す。)

S : なんでポケットあるのかな。

S : 模様がちゃんと見える。

(エプロン本体とポケットの柄あわせをしている。)

S : 紐の所に何かついてる。

S : (布と) 糸の色が同じ。 など...



3 見出した問題を基に課題を立てる。(14 : 43)

T : では、どんなことに気付いたかな。

S : 縫い目が両面、本返し縫いみたいになっている。

T : 本返し縫いって。

S : (縫い目が) つながっている。

S : ポケットがあっても模様が崩れない。

T : 手を入れてみて。

S : (みんなに見せる。)

S : 縫い始めと終わりは糸が重なっている。

T : どういうこと。

S : 玉止めが目立たない。

T : 本当。玉止め探してみて。

S : (各班で確認しながら) 玉止めがない。(口々に)

S : 折って縫っている。

S : 縫い目が凸凹していない。

S : ポケットの端も縫っている。

S : 角が×になっている。(直線縫いが交差している。)

T : 疑問は。

S : 何縫いっていうのかな。

S : 紐の先のテープは何。クリップは何。

S : ポケットはどうやって縫うのかな。

S : 手縫いとミシン縫いの違いはいくつくらいあるのかな。

T : 縫い目をよく見ている人が多かったけど、手縫いと違うの。

S : 細かい、真っ直ぐ。

S : なんでこんなに真っ直ぐなの。

S : 真っ直ぐしか縫えないの。

S : ミシンの使い方が分かればできるのかな。

T : 疑問は、練習しながら解決できるといいね。

S : こういうふうに見えるようになりたい。

T : なんで、できるようになりたいの。

S : 使いたい。

T : どこで。

S : 調理実習 S : 家で S : お手伝いで

T : どんなふうにできたらいいかな。

S : きれい。 S : 丈夫。 S : 使いやすい。

T : きれいってどんな状態かな。

S : 縫い目がぼこぼこしていない。

S : 縫い目が真っ直ぐ

T : 丈夫ってどういうこと。



S : 壊れない。
 S : 糸がほどけない。 S : 糸がほつれない。
 S : 端まで縫ってある。

T : 使いやすいっていうけど、大きさはどうだった。当ててみて。

S : 大きい。
 S : 自分にあった大きさがいい。

T : みんなの作りたいエプロンのイメージがはっきりしてきたね。じゃあ課題はどうする。どうしたらできるようになる。

S : (児童各自が発言している)
 T : (児童の発言を確認しながら課題をまとめ、板書する。)
 T : 課題なので最後に疑問形にするよ。



<課題>学校や家で使える、きれいで丈夫でちょうどよい大きさのエプロンを作るには、どうすればよいだろうか。

○ 学習計画を立てる。(学習指導案上にはない活動)

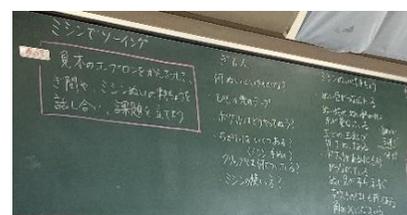
T : 作りたいエプロンが頭の中に思い浮かべられた? じゃあ、この課題をどうやって解決する? 次は、何をすればいいかな。

S : 計画を立てる。
 S : ミシンの使い方を覚える。
 S : 練習する。
 S : やってみる。本番。

T : 練習したら、実際に作れそうだね。どんなことに気を付ける?

S : きれいに。 S : 安全に
 T : 本番できたら。
 S : 使って、振り返る。
 S : 家や学校で使って、振り返る。

T : こんな見通しで学習を進めていけば、課題が解決できるかな。(板書)



4 本時の振り返りをする (14 : 50)

T : 最後に、今日の学習を振り返りましょう。ロイロノートで提出してください。

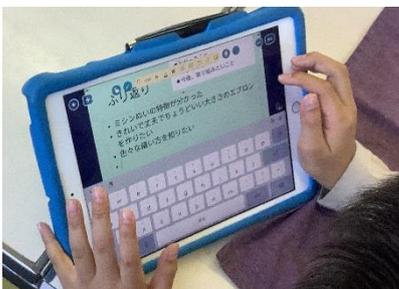
.....

<児童の振り返り>

- ・ミシン縫いの特徴が分かった。
- ・きれいで丈夫でちょうどいい大きさのエプロンを作りたい。
- ・ミシンを使って、いろいろ作れるようになりたい。

T : 発表してくれる人いますか。(ロイロで共有)

S : 作ったエプロンを使って、お手伝いしたい。
 S : ミシンでいろいろ作りたい。 など...



【終了時の全板書】

